

松阪市立小中学校教職員用コンピュータ
及び共同学校事務室用コンピュータの賃貸借
並びに保守管理に係る入札

仕 様 書

松阪市教育委員会事務局

令和3年5月

1. 機器の設置、設定の調達概要

本仕様書は、松阪市立小中学校教職員用コンピュータ（校長・教頭・事務職員）及び共同学校事務室用コンピュータに係る入札を規定するものである。

・調達する機器内容及び数量は（別表１）設置先及び納入数量一覧 参照

・コンピュータ及び関連機器導入場所

導入場所	主な設置予定場所
松阪市立第一小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立第二小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立第三小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立第四小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立第五小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立幸小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立松江小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立伊勢寺小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立阿坂小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立松ヶ崎小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立港小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立徳和小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立東黒部小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立西黒部小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立機殿小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立朝見小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立掃水小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立漕代小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立花岡小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立松尾小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立大河内小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立南小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立射和小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立山室山小学校	校長室・職員室・共同学校事務室に設置
松阪市立豊地小学校	校長室・職員室・共同学校事務室に設置
松阪市立中川小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立豊田小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立中原小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立天白小学校	校長室・職員室に設置

松阪市立鵜小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立小野江小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立米ノ庄小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立柿野小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立粥見小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立香肌小学校	校長室・職員室に設置
松阪市立宮前小学校	校長室・職員室・共同学校事務室に設置
松阪市立殿町中学校	校長室・職員室・共同学校事務室に設置
松阪市立鎌田中学校	校長室・職員室・共同学校事務室に設置
松阪市立久保中学校	校長室・職員室に設置
松阪市立東部中学校	校長室・職員室・共同学校事務室に設置
松阪市立中部中学校	校長室・職員室に設置
松阪市立大江中学校	校長室・職員室に設置
松阪市立西中学校	校長室・職員室に設置
松阪市立嬉野中学校	校長室・職員室に設置
松阪市立三雲中学校	校長室・職員室に設置
松阪市立飯南中学校	校長室・職員室に設置
松阪市立飯高中学校	校長室・職員室に設置

小学校 36 校、中学校 11 校の校長室・職員室において、本入札で調達する教職員用コンピュータをネットワーク LAN に接続、及び共同学校事務室用コンピュータを指定する学校のネットワーク LAN に接続すること。設定は、「5. 機器の調達に付随する業務について」の通り行うこと。

2. 機器構成

整備機器の品目・基準品は下表のとおりとする。

(表 1)

区分	品 目	基 準 品	備 考
(1)	教職員用コンピュータ	Dynabook BJ65/FS A6BJFSF8LS11	同等品可
(2)	共同学校事務室用コンピュータ	Dynabook BJ65/FS A6BJFSFG8LS11	同等品可
(3)	情報漏洩・衝撃防止フィルム	サンワサプライ LNW-156N8	同等品可
(4)	セキュリティワイヤー	サンワサプライ SLE-25S-1	同等品可

3. 機器の仕様

3-1 教職員用コンピュータ	(基準品 dynabook BJ65/FS A6BJFSF8LS11) 144 台
・ OS	Windows10 Pro 64 ビット
・ プロセッサー	インテル Core i5-10210U プロセッサー
・ ディスプレイ	15.6 型 HD(ノングレア) TFT カラー液晶
・ ストレージ	SSD 256GB (PCIe 対応)
・ メモリ	8GB 以上
・ 光学ドライブ	(内蔵型) DVD スーパーマルチドライブ
・ キーボード	106 キー (JIS 配列準拠) (テンキー付)
・ Web カメラ	有効画素数約 92 万画素 (デュアルマイク付)
・ 通信	(内蔵型) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1
・ Bluetooth	Bluetooth ワイヤレステクノロジー Ver5.1 準拠
・ 無線 LAN	Wi-Fi6 (IEEE802.11ax) (2.4Gbps)+IEEE802.11ac/a/b/g/n
・ インターフェース	HDMI 出力端子×1 USB3.1 (Gen1)×3 USB3.1 (Gen1) TypeC×1 LAN (RJ-45)×1 マイク入力/ヘッドホン出力端子
・ メディアスロット	ブリッジメディアスロット×1
・ サウンド機能	インテルハイディフィニション・オーディオ準拠 ステレオスピーカー、PCM 録音、再生機能、MIDI 音源機能
・ ポインティングデバイス	ジェスチャーコントロール機能付タッチパッド
・ バッテリー駆動時間	バッテリー動作時間測定法 Ver2.0 において 9 時間
・ 暗号化ソフト	暗号化ソフト SmartDE (基準品)
・ その他	盗難防止対策としてセキュリティワイヤーによる固定が可能で ること。 必要と思われる全てのケーブル類を含めること。 静音 USB 光学式マウス×1 を付属すること
・ 詳細仕様	詳細仕様については基準品のメーカー仕様を参考にすること。

注：納品するパソコン本体は、NEC、富士通、東芝、日立、Panasonic、エプソン、レノボ（レノボは ThinkPad とすること）、HP の製品に限定する。

3-2 共同学校事務室用コンピュータ	(基準品 dynabook BJ65/FS A6BJFSFG8LS11) 51 台
・ OS	Windows10 Pro 64 ビット
・ プロセッサー	インテル Core i3-10110U プロセッサー
・ ディスプレイ	15.6 型 HD(ノングレア) TFT カラー液晶
・ ストレージ	SSD 256GB (PCIe 対応)
・ メモリ	8GB 以上
・ 光学ドライブ	(内蔵型) DVD スーパーマルチドライブ
・ キーボード	106 キー (JIS 配列準拠) (テンキー付)

- ・Web カメラ 有効画素数約 92 万画素（デュアルマイク付）
- ・通信 （内蔵型）1000BASE-T／100BASE-TX／10BASE-T×1
- ・Bluetooth Bluetooth ワイヤレステクノロジーVer5.1 準拠
- ・無線 LAN Wi-Fi6 (IEEE802.11ax) (2.4Gbps)+IEEE802.11ac/a/b/g/n
- ・インターフェース HDMI 出力端子×1 USB3.1 (Gen1)×3 USB3.1 (Gen1) TypeC×1
LAN (RJ-45)×1 マイク入力/ヘッドホン出力端子
- ・メディアスロット ブリッジメディアスロット×1
- ・サウンド機能 インテルハイディフィニション・オーディオ準拠
ステレオスピーカー、PCM 録音、再生機能、MIDI 音源機能
- ・ポインティングデバイス ジェスチャーコントロール機能付タッチパッド
- ・バッテリー駆動時間 バッテリー動作時間測定法 Ver2.0 において 9 時間
- ・その他 盗難防止対策としてセキュリティワイヤーによる固定が可能で
ること。
必要と思われる全てのケーブル類を含めること。
静音 USB 光学式マウス×1 を付属すること
- ・詳細仕様 詳細仕様については基準品のメーカー仕様を参考にする

注：納品するパソコン本体は、NEC、富士通、東芝、日立、Panasonic、エプソン、レノボ（レノボは ThinkPad とすること）、HP の製品に限定する。

3-3 情報漏洩・衝撃防止フィルム（基準品 サンワサプライ LNW-156N8） 195 枚

- ・サイズ：15.6 型 PC 画面誤差 0.5mm 以内（サイズ調整可能）
- ・視界制御 60 度可視領域であること。
- ・外光反射率 0.78%以下、可視光線透過率 71.2%、ブルーライトカット率 28.2%
- ・表面硬度 4H のハードコートであること。
- ・静電気除去機能があること。
- ・フィルムは着脱が可能であること。

注：納入するコンピュータ全てに装着すること。

納入する全台数とも同一のフィルムとすること。

3-4 セキュリティワイヤー（基準品 サンワサプライ SLE-25S-1） 195 本

- ・錠タイプ 一体型シリンダ錠タイプとする（南京錠タイプは不可とする）
- ・シリンダサイズ W27.6mm×H23.5mm 以下（シリンダとワイヤー接続部分）
- ・ワイヤー長 2m 以上、直径 4.4mm 以上、コンピュータのセキュリティスロットに
取り付け可能のこと。
錠は各校へ 1 本以上配布すること。

3-5 ネットワーク設定

・47 校職員室及び校長室

PC のネットワーク設定は松阪市教育委員会事務局（以下、教育委員会という）と校内及び外部ネットワーク管理業者との事前協議のうえ設定すること。

納入する教職員用 PC の設置に電源ケーブル・LAN ケーブル・ハブなどが必要な場合は納入業者が用意すること。なお、賃貸期間中、既設導入業者の許可のもと、既設配線が利用できる場合は利用して差し支えないが、ネットワーク配線、ハブ等の機器を新たに敷設する場合は、既設導入業者との協議を行ったうえで行うこと。

職員室内に既設のアクセスポイントを使用し、無線ネットワーク環境を構築すること。また、校長室・共同学校事務室が職員室から離れており、既設のアクセスポイントにアクセスできない学校においては、教育委員会と協議し、アクセスポイントを増設する等して、無線ネットワーク環境を構築すること。また、設定については既存業者と協議の上行うこと。

機器設置方法の詳細については、契約締結後、教育委員会と協議の上、決定すること。

導入する機器の構築する環境の設定は仕様書「5. 機器の調達に付随する業務について」の項目の記述通りとする。

4. 導入予定機器の仕様について

仕様書中（表 1）における「同等品可」の物品について、（表 1）のメーカー・品番と異なる同等品で見積もる場合は、指定の日までに必ず「同等品承諾願書」にて担当課の承諾を得ることとする。

なお、申請又は承諾されない場合は、（表 1）中の物品以外での納品はできない。

5. 機器の調達に付随する業務について

5-1 教職員 PC の設定項目

(1) 暗号化ソフトの設定（教職員用）

(2) 教育委員会で定めたアクセスポイント以外へ接続ができないよう設定を行うこと

(3) ネットワークの設定（ネットワークの設定は新規ネットワーク業者との協議のうえ設定すること）

(4) プリンタの設定（既定プリンタの設定及びプリンタドライバのインストール 等）

(5) ファイルサーバーへのアクセス設定

(6) ウィルス対策ソフトウェア及び Microsoft Office のインストールは教育委員会が保有するライセンスを使用し納入する全てのパソコンにインストールし、使用できる状態にすること。インストール方法等については必要に応じて、ライセンス導入業者と協議を行うこと。

(7) 衝撃フィルム、セキュリティワイヤーを装着すること。

(8) その他 既設の教職員用 PC を参考に、同様の設定を行うこと

・ 勤退スクリプトのインストール

・ Google chrome のインストールおよび既定 Web ブラウザへの設定

・ Office365 の web ページのショートカットの作成

- ・ロイロノートの web ページのショートカットの作成
- ・e ライブラリ クラウド版のショートカットの作成
- ・その他教育委員会が求めるもの

注 1：上記項目 (1) (2) (3) (5) (6) の設定は、教育委員会及び導入業者と協議のうえ行うこと。

注 2：上記項目 (4) について、各学校の保有するプリンタの設定を行うこと。

注 3：既設管理業者に支払い費用が発生する場合は入札金額に含めること。

この仕様書に記載のない事項については、教育委員会と緊密な連携・協議のうえ行うものとする。

5-2 共同学校事務室 PC の設定項目

- (1) ネットワークの設定（ネットワークの設定は新規ネットワーク業者との協議のうえ設定すること）
- (2) プリンタの設定（既定プリンタの設定及びプリンタドライバのインストール 等）
- (3) ファイルサーバーへのアクセス設定
- (4) ウィルス対策ソフトウェア及び Microsoft Office のインストールは教育委員会が保有するライセンスを使用し納入する全てのパソコンにインストールし、使用できる状態にすること。インストール方法等については必要に応じて、ライセンス導入業者と協議を行うこと。
- (5) 衝撃フィルム、セキュリティワイヤーを装着すること。

注 1：上記項目 (1) (3) (4) の設定は教育委員会及び導入業者と協議のうえ行うこと。

注 2：上記項目 (2) について、各学校の保有するプリンタの設定を行うこと。

注 3：既設管理業者に支払う費用が発生する場合は入札金額に含めること。

この仕様書に記載のない事項については、教育委員会と緊密な連携・協議のうえ行うものとする。

6. 契約不適合責任

納品検査を完了した日から起算して 1 年以内に本調達機器等の設計・設定に契約不適合のあることが発見された場合には、受注者は本市の請求により他の正常な機器等と引き換え又は修理し、又はその契約不適合によって生じた損害を賠償すること。なお、それ以上の保証期間の明記があるものは、当該期間の保証義務を負うこと。

7. 取扱い説明について

PC を円滑に活用するため、必要に応じ教育委員会と協議のうえ研修等を行うこと。

8. 保守業務について

本調達において納入した機器の賃貸借には、契約期間中の運営に支障をきたすことのないよう、保守業務を迅速に行うものとする。なお、保守期間及び仕様は下記の通りとする。

8-1 保守期間

令和3年9月1日から令和8年8月31日まで（60 か月間）

8-2 保守仕様

・ 障害対応について

- ① 障害発生時に電話・メール及びファックス対応を受けられる専用窓口を用意すること。
- ② 納品検査を完了した日から契約期間中（契約不適合責任期間を含む）に発生した機器及びシステムの故障は、納入業者の負担において速やかに修理、復旧するものとする。
- ③ 納品検査を完了した日から1年以降の障害対応については次の通り実施することとする。
 - ・ 学校、教育委員会及び教育委員会が設置するヘルプデスクより依頼があった日の当日又は翌営業日以内に一次訪問を実施すること。ただし、教育委員会と協議し、了承を得た場合はこの限りではない。
 - ・ ハードウェアに係る障害はオンサイトによる対応を基本とする。納品時の状態に修理・復旧し、運営に支障をきたすことのないようにすること。
 - ・ ハードウェアに係る障害でオンサイトによる対応が困難な場合は引き上げ修理を可能とするが、修理期間中は保守業者が代替機を用意して対応を実施すること。
 - ・ その他の障害（システム障害・アップデートによる不具合・誤操作に起因する不具合）については、依頼があった日の当日又は翌営業日から一週間以内での解決を図ること。その間、学校運営に支障をきたす場合は保守業者が代替機を用意して対応を実施すること。
- ④ 故障原因が既設の設備か本調達設備のいずれに起因するか不明な場合、一次切り分け作業を実施すること。
- ⑤ 使用者の操作誤りによる障害依頼についても対応を実施することとする。
- ⑥ 修理後の機器類の設定調整が必要な場合は、速やかに設定調整を行うものとする。
- ⑦ 障害対応に係る部品代・修理工料及び出張費等は、全て入札金額に含むものとする。

・ その他

- ① 保守期間中、教育委員会の求めに応じ、各種ソフトウェアのインストールや設定変更をオンサイトにより行うこと。
- ② 年2回、定期的な保守作業を行うこと

9. 遂行体制について

機器調達とそれに付随する業務の円滑な遂行のため、教育委員会と受託者の役割や受託者における統括責任者及び作業者等の実施体制を明確にし、教育現場において ICT 機器を利活用したシステム導入における経験や業務・技術に精通した人員を配置し、教育委員会との十分な協議

を行い、共通した認識を持って進めること。また既設導入業者との連携を図り業務を遂行すること。

また、専門的で高度な分析が必要となる等で他社へ委託することが有効であると認められるときに限り、教育委員会の承認を得て他社へ委託することができるものとする。

教育委員会側との共通理解、共通認識を図ることを目的として、開発に関わる文書については標準化を行い、事前にフォーマットや記述方法について承認を得ることとする。

10. 成果物の納入

機器の調達及びそれに付随する業務、活用のためのシステムの構築にあたっては、教育委員会によってシステムの範囲と設計仕様の確認が行え、必要に応じて詳細内容を把握できるようにすること。また、その内容を文書（紙媒体及び電子媒体）とし、成果物とする。成果物は、教育委員会が指定する場所に納入すること。

納入期日は、令和3年8月31日とする。

電子データのフォルダ構成やファイル名等の詳細については、教育委員会と協議すること。文書の作成にあたっては、以下のソフトウェアを使用することとする。以下のソフトウェア以外のもの、又は以下のソフトウェアであっても互換性のないバージョンを使用して作成した場合は、そのソフトウェアを教育委員会が使用できるよう、使用許諾手続きやインストール媒体の提供等、必要な措置を無償で行うこととする。

- ・Microsoft Word
- ・Microsoft Excel
- ・Microsoft PowerPoint
- ・Adobe PDF

11. その他

- ・本契約について、納品検査を完了した日から5年以内で、かつ善良なる管理者の注意義務のもとにおいて発生した機器及びシステムの故障は、下記の物品を除いて全て契約業者の負担において修理、復旧すること。

（除外対象）使用者の過失による障害、ディスプレイの損傷など。

- ・機器の設置については、指定する場所に設置し、各機器及び電源等の接続を行うこと。
- ・ソフトウェアについては、指定のない限り最新バージョンを使用すること。
- ・機器の搬入、設置及びシステム設定等も含め、本仕様書に要する一切の費用を入札金額に含むこと。
- ・機器の搬入、設置及びシステム設定等の際、児童生徒等の安全管理を十分学校と協議し、事故のないようにすること。
- ・設置場所については、教育委員会の都合により配置先が変更となる場合もあるため、教育委員会から依頼があった場合は、配置先を変更すること。
- ・事前に既設機器を含めた、ネットワーク機器・職員室内に関わるネットワーク確認を行い施工すること。

- ・教育委員会と協議のうえ設定作業に入ること。ネットワーク設定は IP アドレス・コンピュータ名・ユーザ ID・パスワード、導入ソフトウェアのログオン方法等は、別途協議のうえ決定すること。
- ・OS の不要なポップアップメッセージ等が、表示されないように設定を施すこと。
- ・導入ソフトウェアの導入日までに更新プログラムが公開されている場合、合わせて導入し最新の状態にすること。
- ・導入するソフトウェアは、全ての機能が使用できるようにすること。
- ・導入した機能を使用する際、導入時のインストールメディア等の挿入要求がないこと。また、同様にライセンスコード等の入力要求がないこと。
- ・初めてソフトウェアを起動した際、ライセンス認証や使用許諾等の確認メッセージが表示されないように設定を施すこと。
- ・新規機器更新にあたり、共通設定やネットワーク接続等、既設機器の設定内容を確認し運用に支障をきたすことのないよう配慮すること。

12. 撤去機器の廃棄処分について

（別表 2）記載の撤去機器一覧の機器については各学校等から回収し、廃棄処分すること。

なお、廃棄については、下記の項目を遵守すること。

- ・関連機器を撤去し廃棄処分を行うこと。
- ・処分完了後にマニフェストを提出すること。
- ・管理業者不明の撤去処分する PC のハードディスクは必ずデータ消去を施すこと。
- ・本体ハードディスクの消去方法は、NSA 方式にて実施するか物理破壊（HDD にドリルで穴をあける等）を施すこと。
- ・物理破壊の場合、データ消去証明書に写真を貼り付ける（又は添付する）こと。
- ・磁気記録破壊装置によるデータ消去証明書を提出のこと。
- ・既設の教職員用 PC 及び共同学校事務室 PC は既設管理業者に返却しデータ消去を依頼すること。

既設管理業者に支払う費用が発生する場合は入札金額に含めること。

- ・各校において施工前・施工中及び完成写真を撮影し、完成検査時に提出すること。

13. 連絡先

松阪市教育委員会事務局 教育総務課 電話 0598-53-4382 担当：中川

以上